

(17) 学校ボランティア支援室

① 設置の趣旨（目的）及び組織

ア 組織設置の趣旨（目的）

学校ボランティア支援室は、就業力を有する「活力ある学生」を育成するため、学校教育学部に開設する授業科目「ボランティア体験」、「学校ボランティアA（学校支援体験）」及び「学校ボランティアB（学校支援体験）」を履修する学生及び担当する教員を支援することを目的に、平成23年4月に設置された。

イ 組織の構成及び構成員等

室長及び室員で組織する学校ボランティア支援室は、室長を学長が指名する室員、室員を授業科目担当教員、学長が指名する教員、附属小学校副校長、ボランティアコーディネーター及び教育支援課長等で組織し、室長が指名する室員を次長とし、平成27年度は13人で構成した。

② 運営・活動の状況

ア 委員会等の開催状況

平成27年度においては、学校ボランティア支援室会議を教務委員会学校ボランティア運営部会との合同会議として、以下のとおり4回開催した。

- ・ 第1回 平成27年4月17日（金）
- ・ 第2回 平成27年9月2日（水）
- ・ 第3回 平成28年2月9日（火）
- ・ 第4回 平成28年3月10日（木）

イ 審議された主な事項

平成27年度の主な審議事項は、「ボランティア体験」、「学校ボランティアA（学校支援体験）」及び「学校ボランティアB（学校支援体験）」に係る平成27年度実施計画及び履修状況、上越教育大学教務委員会学校ボランティア運営部会の廃止等である。

ウ 重点的に取組んだ課題や改善事項及び前年度の検討課題への取組状況等

学生の被災地ボランティア団体であるABJ（Action By Juen）の被災地ボランティアバスツアーの催行を支援した。

③ 優れた点及び今後の課題等

上越教育大学教務委員会学校ボランティア運営部会を廃止し、学校ボランティアに関する業務は、学校ボランティア支援室において集約、運営していくこととした。